

職場環境等要件について法人としての取り組み

入職促進に向けた取組

- ・ 基幹会議や各種研修で、法人理念及びケア方針の周知と課題に対する意識の統一を図っています。
- ・ 未経験者や中高年齢者等の採用を実施するとともに、短時間勤務希望者への柔軟な勤務形態の編成にも取り組んでいます。

資質向上やキャリアアップに向けた支援

- ・ 資格取得支援制度を整備し、費用補助や勤務シフト調整などの対応や喀痰吸引など介護技術向上支援等、各種研修や講習の推進を進めています。
- ・ 上位者による都度の個別相談に対応し、適宜、事業所及び部署ごとに資格取得支援の為の助言や研修・講習受講促進などのサポートに取り組んでいます。

両立支援・多様な働き方の推進

- ・ 育児や家族介護と仕事の両立を目指す職員の為に育児介護休業規程を整備するとともに、勤務シフトの調整及び急なシフト変更などを柔軟に対応しています。
- ・ 職員の特性と環境に即した勤務シフトの対応や正職員等への登用制度を設けています。
- ・ 上席から定期的に有給休暇取得を促すとともに、時間及び半日有給休暇取得制度を取り入れる事で職員の希望を考慮可能な体制を整備しています。

腰痛を含む心身の健康管理

- ・ 介護職員の意見を取り入れながら、特殊浴槽・入浴用リフトの導入など負担軽減に繋がる設備整備を進めています。
- ・ 全ての労働者に健康診断・ストレスチェックを実施し、複数個所の休憩室を設けています。

生産性向上の為の業務改善の取り組み

- ・ 介護ソフト、情報端末を導入し業務効率化を図っています。
- ・ 業務効率化に繋げるために、5S活動推進に向けた取り組みを実施しています。

やりがい、働き甲斐の醸成

- ・ 基幹会議等による職場内コミュニケーション向上を図り、個々の介護職員等の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善に取り組んでいます。
- ・ 社外講習受講や社内研修制度等の実施により、利用者本位のケア方針や介護保険、法人理念等を定期的に学ぶ機会を提供しています。